



▶森田町長に寄付を手渡す 幅田組合長(右)

自然の美しさをいつまでも

「大山の頂上を保護する会」に寄付

琴浦町保にある大山乳業農協同組合(幅田信一郎組合長)から「大山の環境を守るために役立ててほしい」と9月30日(月)、『大山の頂上を保護する会(会長・大山町長)に現金10万円の寄付をいただきました。

これは、大山まきばみるくの里(伯耆町)で9月29日(日)に行われた「第15回大山まきば祭」の会場で、大山の美しい自然を守ろうと呼びかけて

設置した募金箱に寄せられた募金と同祭の模擬店の売り上げの収益の一部を含むものです。今年には募金してくださった方へ、ハナミズキの苗木の配布も行われました。

「大山まきば祭」には約5,000人が来場。恒例の模擬牛を使った乳しぼり大会や大抽選会、ポニー乗馬など家族連れやカップルなどでにぎわいました。

笑顔がいっぱい!  
第8回 女性レクリエーション大会



9月15日(日)、名和農業者トレーニングセンターで、大山町女性団体連絡協議会主催の女性レクリエーション大会が開かれました。180人以上の参加があり、「パン食い競走」「送って送って」「二人は迷コンビ!?!」「じゃんけんポンでおたまちゃん」の競技で楽しい時間を過ごしまし

た。毎回恒例の「素敵でショー」では、各団体が衣装や踊りを工夫し、レクリエーション大会を盛り上げました。参加者は、日頃の忙しさを忘れ、大いに笑い、体を動かして、親睦を深め、楽しい一日となりました。



▶「素敵でショー」での熱演



今後も  
ますますお元気で

敬老会

9月28日(土)の大山地区を皮切りに、10月3日中山地区、10日庄内・名和地区、11日御来屋・光徳地区の順で、大山町敬老会が行われました。各会場には、町長をはじめ、町議会議員、関係団体の代表が出席して、健康と長寿を祝い、森田町長は「来年の敬老会も元気な顔を見せてください」とあいさつしました。式典のあとは、町内各団体や民生児童委員の皆さんによる演芸も披露され、参加者は長寿の宴で、楽しいひとときを過ごされました。



▲庄内・名和地区敬老会



▲林輝美さんのフラダンス

敬老会関連データ

敬老会該当者は、平成25年9月1日現在で、昭和14年4月1日以前にお生まれになった方です。

【該当者数】

大山地区	1,210人
名和地区	1,430人
中山地区	953人